１．件名：浜岡原子力発電所の地震等に係る新基準適合性審査に関する面談

２．日時：令和３年３月１１日（木）１７時３０分～１７時５０分

３．場所：原子力規制庁９階耐震会議室

４．出席者（※：ＴＶ会議システムによる出席）

原子力規制庁：内藤安全規制調整官、熊谷管理官補佐、佐口主任安全審査官、谷主任安全審査官、海田主任安全審査官、菅谷技術研究調査官、磯田係員、松末技術参与

中部電力株式会社：原子力本部　原子力土建部　執行役員
中川原子力土建部長　他１０名※

５．自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

６．提出資料

・浜岡原子力発電所　敷地の地質・地質構造の補足説明

別紙

時間	自動文字起こし結果
0:00:03	はい。規制庁のスガヤです。
0:00:05	それではですね、浜岡原子力発電所A敷地の地質地質構造の補足説明っていうタイトルの面談のほうを始めたいと思います。よろしくお願いします。
0:00:21	中部電力アマノでございます。本日面談の後お時間いただきましてありがとうございます。敷地の地質地質構造の補足説明ということで資料を用意させていただきましたので、御説明をさせていただきたいと思います。説明はもうは 5 分弱というところでございます。よろしくお願いいたします。
0:00:43	乙Bのこの波形がございますよろしくお願いします。御説明させていただく資料ですけれども、右肩の番号はH4CA203÷00 でございます。アマノからもありましたが敷地の地質地質構造の補足説明というタイトルでございます。
0:00:59	表紙めくっていただきまして 1 ページ。
0:01:02	お願いいたします。
0:01:05	浜岡原発の再稼働を許さない静岡県ネットワークという。市民団体がですねウ治験委員会に対しまして 1 断層系について質問要請書を提出する旨の新聞報道が
0:01:20	2 月 9 日がされて、
0:01:23	おります。
0:01:24	この要請書ですけれども、インターネット上で公開されておりますので、その内容については弊社のほうも確認しております。
0:01:32	イソダ養成項目七つほどございますけれども、その大半三つはですね、すでに弊社から御説明済みもしくは本日この前に実施いただきましたヒアリング資料にも内容、
0:01:49	我々の評価というのを入れておりまして、今後ご審議いただく内容かと思っておりますが、
0:01:56	要請書の 5 ポツの内容については本日の日が資料にも含まれておりませんので、
0:02:03	弊社の指摘をさせて補足的に説明させていただきます。
0:02:09	その後繋がる部分可能この 1 ページに抜粋してお示ししております。内容ですけれども、要請所内の記載でいいますとBFにトレンチ、
0:02:22	これは我々の言っているBF2 地点と、
0:02:25	いう場所かと思いますけれども、その近くに笠名礫層の途中まで達している露頭あの断層露頭があると。
0:02:35	されております。
0:02:38	この

0:02:40	Ar露頭のべき資料を参照とありましてその日検知も我々は我々把握しておりませんので、
0:02:49	でも箱はしておりませんけれども、次の
0:02:52	2 ページをお願いします。
0:02:55	しっかり没水という断定まではできておりませんけれども、2 月 7 日にですね新潟大学の立石名誉教授の講演会において、我々の予備というふうに努め付近で、
0:03:10	市民団体が見つけたとする活断層というのが紹介されております。おそらくこの断層のことを指摘しているものとを弊社としては考えております。
0:03:19	非常にですね、この断層付近におきまして表土を剥ぎ取ってですね露頭観察を
0:03:27	やっております。その結果、やはり取った範囲には 1 断層系と同じ特徴特徴というのは流動的な変形構造伴うですとか、この 2 条の採用したと思う断層面があるとか、そういった特徴を持つ断層というのは確認して、
0:03:42	おりません。
0:03:44	またですねこの露頭において小断層というのが確認しておりますけれども、この断層というのは、
0:03:51	礫層、これは標高でいうと、河川できそうするとMIS5c相当のものかというのを考えておりますがその基底面に与えていないということを確認。
0:04:03	しております。
0:04:04	なんですがその市民団体から断層と指摘する位置の下がら挿入の泥岩には機会は発達しておりますが、地層はちゃんと連続しておりまして、断層は確認して、
0:04:17	場所はないということを確認しております。
0:04:21	そのアプリですねスケッチ、
0:04:24	3 ページに、
0:04:25	写真とスケッチ、平成によるものをお示し
0:04:30	しております。左の写真の赤枠で囲った辺り、
0:04:38	赤の点線でここに我々としては断層があると考えておりますがそう上位は、
0:04:45	上載地層としては、
0:04:49	笠名礫層相当のものがあって、その基底面に変位変形を与えていないということを確認してます。
0:04:56	この 2 本ある断層の左側の断層の

0:05:01	こないだと上盤側といいますかその辺りに言う市民団体としては断層があるんじゃない断層があるという指摘をしておりますが、この弊社といたしましては、その部分の地層
0:05:16	岩級に結局は今あるものの、
0:05:20	下のほうをかけていってもですね、地層がかちゃんと連続しているということは確認しておりましてこの分野断層はないという。評価をしております。
0:05:37	関沢T三スコアが補足説明としては以上になります。
0:05:49	はい。規制庁の菅井です。
0:05:51	御説明ありがとうございました。
0:06:17	規制庁のスガヤです。ちょっとあの、事実確認させていただきたいんですけれども、2 ページのところにですね。
0:06:24	一番上の箱書きありますけれども、当該断層については手間当該っていうのは、この市民団体の方が見つけた断層のことですけれども、東海案層については、
0:06:37	別件資料参照となっているため特定できないけれども、
0:06:42	これは市民団体の方にこの別記資料っていうふうにして書いてあるからそれはちょっと
0:06:48	見れないからわからないんだけれども、御社としてはこの
0:06:52	当該断層っていうのはBF2 地点の辺り。
0:06:57	やろうということで見てみると、
0:07:02	ちょっと資料後ろのほうになりますけれども、7 ページ。
0:07:07	のところに、
0:07:12	市民団体の方が見つけたような断層っていうのはこれのことかなっていうふうにしてこう書いてあると思うんですけれども、
0:07:19	そういう意味では御社としては当該断層の場所っていうのを確認されたっていうことでよろしいんでしょうか。
0:07:34	中部電力の小川でございます。
0:07:36	先ほどですねモリモトの方からご説明させていただいたように、相手方が出ていますを要請文章のところにはですね、別件資料参照となっているもんですから、当社としては具体的にこれだというところまで断定まではできていないんですけれども、
0:07:54	先ほどご説明させていただいたように、2 月 7 日に行われました立石先生の講演会において、市民団体が笠名礫層を切っている断層ということで紹介されている位置は把握しているもんですから、おそらくこれだろうということで、その場所としては発行しております。

0:08:18	聞いてもスガヤです。はい。わかりました。はい、ありがとうございます。
0:08:26	。
0:08:27	規制庁サグチですけれども、ちょっと教えていただきたいのは、立石先生がですね。
0:08:38	講演されたとか、この講演会の資料っていうのは、どなたでも見れるような形になっているんでしょうか。
0:08:48	はい、中部電力の小川でございます。ネットの中で検索すればどなたでも見る形で見ていることができる状況になってございます。
0:09:01	はい、サグチです。ありがとうございます。わかりました。
0:09:16	規制庁サグチですけれども、3 ページにあるように、御社はこれじゃないかなあと、この辺りじゃないかなという形で剥ぎ取りをしてみた結果、断層はあるんだけれども、
0:09:34	これもあくまでも小断層であって、
0:09:38	1 とはいわゆる中の特徴を示すようなものじゃないと。
0:09:44	いう確認をしたという多分御説明だったと思いますけれども、ちなみになんですけど、
0:09:52	いわゆるに異常があってその間に差異理由部分というのが流量流動的なものがあるというものではないんだけれども、
0:10:03	立石先生とかがおっしゃってるような
0:10:07	いわゆる東西
0:10:10	走向の正断層。
0:10:14	ということ。
0:10:16	には間違いなさそうなんですかね。
0:11:04	サグチですみません
0:11:07	今、何というか結局その 3 ページで、
0:11:11	書かれている断層っていうのは、小断層っていうだけ。
0:11:15	今示されてるんですけど、まあまあどういう感想なのかなと思ってちょっとお聞きしたんですけど、すぐに答えてないようだったらもう大丈夫ですけども。
0:11:30	事務局の方どうぞ。ちょっとサグチさんの先ほどちょっとまずずれがありまして、まず時系列なんですけれども、我々ここの中サージたいとこのスケッチそれから写真を撮影した調査自体は、
0:11:55	5 年以上前に実施したものでございますので、その当時の写真、それからスケッチを掲載しているというものです。

0:12:06	その当時の調査結果として断層が 2 本あるっていうことは確認しているんですけれどもまずその一つとして、立石先生であったり、市民団体の方がここに断層があるよという指摘をされているところには断層はないと。
0:12:24	いうことを確認しているというところで確認した断層については、左側の断層については、
0:12:33	そこに拡大したスケッチを載せておりますが、層厚が犬、78Eということで、東西走向であることは確認してますと静水まではですね。
0:12:48	鍵層がどういう方向にずれているかというところまでは終えておりませんので、これが西縁断層かどうかわからない、断層で東西走向だというところが確認できているのは可能というのが事実。
0:13:01	ですね左の断層については、今のところそこの層厚傾斜。
0:13:09	見かけます机上の傾斜走向と傾斜のデータしか持ち得ていないというものでございます。
0:13:26	。
0:13:27	はい、サグチです。
0:13:32	そうすると、時系列のご説明ありましたけど、
0:13:38	じゃったってい先生たちの方が後になって見つけた。
0:13:44	ちなみにこの写真というのは、だから 5 年ぐらい前の時の写真ということなんでしょうか。
0:13:56	モリモトです。当時もそして調査当時の写真でございます。
0:14:04	はいサグチですありがとうございます。ちなみになんですけど、この 3 ページで赤い点線と破線が 2 本あるんですけど、左っ側ご説明あったんですけど、右っ側っていうのはどう、どういうものなんでしょうか。
0:14:22	2 基で佐川氏、右っ側の弾性についてですね、
0:14:27	ヒータースケッチでは左のほうに入れておりますが
0:14:34	地層の変形を及ぼすような
0:14:38	一番相当性状が違うということは確認してます。その上で、
0:14:43	上位の礫層に変位変形を与えてないということは確認してますので、おそらくあの敷地で見られているような小断層が東西南北逆断層センスいろいろありますけれどもそう言ったのかなというふうには思っております。
0:15:01	考えています。
0:15:04	はい。資料としてはないんですけど、基本H断層ではなくて、さらに
0:15:13	これ笠名礫層をになると思うんですけど、それにもう一応変位変形を与えてないということは確認しているということだったと思いますのでその点についてはちょっと資料はないんですけど。

0:15:29	一応そういう確認をされているということは確認しました。
0:15:41	規制庁ナイトウですけども津波にこの右側の走向傾斜って、
0:15:47	どんな
0:15:48	もんだったんですか。
0:15:53	モリモトです。ちょっとですね
0:15:58	今、今人材は当時の調査結果ベースで御説明させていただいてまして、その中には個々の測定結果というのはないというのが現状でございます。
0:16:12	日日本
0:16:16	スケッチ情報班の事情に合って左側いる 7886s て右側は走向傾斜が今手元にはないっていうそういう理解でよろしいですか。
0:16:27	はいその通りです。
0:16:28	はいわかりました。
0:17:08	規制庁スガヤですけれども、ちょっと 7 ページに関してちょっとお聞きしたいんですけれども、
0:17:15	7 ページの写真のところに御社がその反応時のその小断層って言ってるところの赤い点線と、あと写真の上のほうにですねこの青い線が引っ張ってあります。これは
0:17:29	キャプションを見ると市民団体が断層等、
0:17:32	指摘する 1 って書いてあるんですけど、この青い線っていうのはどうやって引かれたんですかね。
0:17:43	モリモトですねと立石先生の講演会の動画を拝見いたしまして、そこの 5 月に出てくるですね露頭の
0:17:56	計上ですとか、その露頭に見られるマキノねこの形ですとか、そういったところの対応関係について聞きますと、大体この辺のことをおっしゃってるんじゃないのかなということで、
0:18:10	専門聞かせていただきました。
0:18:14	はい。規制庁スガヤですはいわかりました。ありがとうございます。
0:19:03	規制庁の菅井です。我々の方からの特に
0:19:08	もう確認等はないんですけれども、そちらから何かございますか。
0:19:18	中部電力岩盤でございますが、こちらのほうのご報告した内容をだけですのでこれでは結構です。
0:19:29	はい。規制庁スガヤです。それではこれで面談のほうを終わりたいと思います。ありがとうございました。
0:19:37	ありがとうございました。